



耕心 ~夢追いかけて~

佐世保市立吉井中学校
学校だより 第12号
文責 校長 川口 貴晴
令和3年6月10日(木)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成

【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校

【一徳運動】「みそあじ運動(みなり・そうじ・あいさつ・じかん)」



中



いよいよ市中体！Guts！

6月8日(火)6校時に、市中体激励式を行いました。その際に話した内容を簡潔にまとめてお伝えします。

今年度も市中体の選手心得は、「感謝・マナー・勝負」です。これは、長崎県中学校総合体育大会出場選手心得でもあります。激励式では、この3つの言葉の意味をしっかりとかみしめて、試合に臨んでほしいということと、「Never Give Up！」の思いを心に刻んで、最後まで絶対にあきらめない姿勢で正々堂々と戦ってほしいと伝えました。

●「感謝」・・・まずは、今日まできつい練習に耐え、頑張ってきた自分自身に感謝(自分で自分をほめてほしい)。次に、今まで自分たちを陰日向になり支え続けてくださった保護者や関係者の方々への感謝。さらに、今大会のために競技の計画や運営、会場準備をしてくださった方々への感謝。こんなに多くの方々を支えてくださったからこそ、試合ができることに感謝してほしいと思います。最後に、相手があるからこそ試合(対戦)ができることにも感謝してほしいと思います。

●「マナー」・・・どんな試合(競技・スポーツ)にもルールがあります。ルールがあるからこそ、安心して競い合い、試合が成立します。試合をする上で、ルールを守るのは当然のことです。さらに大切なことは、ルールブックには載っていないけど、人として守ってほしいマナーもあります。「最後まであきらめずに全力を尽くす姿勢」や「勝敗に関わらず相手(相手チーム)をリスペクトする態度」、「礼節をわきまえた言動」などの高いマナーです。競技力と同じくらいに、しっかりとした「マナー」をどの競技でも発揮してほしいと願っています。

●「勝負」・・・試合(競技・スポーツ)は勝敗を決するために行うのですから、勝敗がつきものです。試合において、勝つことはとても大事ですが、勝つことだけが目的ではありません。当然、誰もが勝ちたいと願っています。その願いが結集されているからこそ、好勝負が繰り広げられます。そして、必ず結果が出ます。ここで忘れないでほしいのが、決して勝った選手(チーム)が素晴らしいので、負けた選手(チーム)がダメなのではありません。本気で頑張った相手がいたからこそ、試合ができたのです。最初から「負けてもいい」などの思いで試合に臨んでほしくありません。勝利を目指しているからこそ、その勝敗に意味があるのだと思います。

今大会に参加する吉井中すべての選手が、勝利を目指しつつも、相手を尊重し、全力を尽くして、正々堂々と戦う姿勢であってほしいと願っています。

とにかく、「最後の1分、1秒までがんばれ！あきらめるな！」という願いを込めて激励式を終えました。

今大会の試合に参加する佐世保市内の全選手が、これまでの思いや練習の成果の全てを出して「勝利にこだわって」くるのですから、本校も吉報ばかりではないはずです。吉井中全生徒・全保護者・全地域をあげて応援しています。どんな結果が出ようとも、胸を張って堂々と学校に帰ってきてください。それが一番の願いです。

各部の頑張るメッセージ！

市中体に向けて、各部の主将に「頑張るメッセージ」を書いてもらいました。主将名の隣は、各部の今年度の決意を表す言葉です。部によって決意の表現がそれぞれです。それもお楽しみください。(敬称略)

女子卓球部(主将：宮沢 仁光) 「必勝」

市中体では、選手・応援する人と一致団結して、試合に挑みたいと思います。今まで練習してきたことを出し切り、悔いの残らない市中体にしたいです。強い相手でも最後まであきらめずに頑張ります。



女子バスケットボール部(主将：ジャンバルボ 亜美)

「全力疾走」

最後まで走り切って、ボールをみんなでつなぎたいと思います。負けても勝っても自分の全力を出し切ったと言えるような試合にしたいです。



男子ソフトテニス部（主将：濱野 翔稀）

「目指すは優勝ただひとつ」

絶対優勝！



剣道部（主将：高田 悠樹） 「一致団結」

最後まであきらめず一本を取りに行く。一本取ったらその一本を守りきって次に繋ぐ！目指せ優勝！



女子バレーボール部（主将：眞弓 優花） 「繋ぐ」

- ・ボールを繋いで決める！（眞弓）
- ・ボールを落とさず、スパイカーの打ちやすいトスを上げる！（山口）
- ・1試合でも多く勝って、ボールを繋ぐ！（鶴）
- ・気持ちで負けない！（松尾）
- ・ボールを落とさず、最後まであきらめない！（吉元）
- ・あきらめずに繋ぐ。（鴨川）
- ・一番大きな声を出す。（柴山）
- ・笑顔で大きな声を出す。（金川）
- ・声を出して、みんなを応援する。（坂井）



女子ソフトテニス部（主将：福田 真生）「目標達成」

優勝目指して頑張ります！



軟式野球部（主将：大石 廉真） 「優勝」

まず、コロナ禍でも野球ができることに感謝して頑張ります。そして、今まで指導や応援してくださった先生方、試合の手伝いや送迎などをしてくださった保護者の方々、今まで数えきれないほどの日々と一緒に送ってきた仲間たちへの感謝の気持ちを決して忘れず、今自分ができることを全力で全うします。僕たち3年生にとって最後の中体連。ピンチでもチャンスでも楽しんで全力でプレーし、一生の思い出になるような最高の中体連にしたいです。



男子バスケットボール部（主将：久保川 友哉）

「県大会出場」

男子バスケットボール部の中体連の目標は、県大会出場です。新人戦の時、県大会に出場しましたが、悔しい結果に終わってしまったので、中体連では上位に入り、県大会で前回の結果を超えられるように頑張ります。1位で県大会に出場します。



男子卓球部（主将：坂田 幸樹） 「一球入魂」

1回戦突破！！



陸上部（主将：松瀬 海仁） 「限界突破」

個人では、自己ベスト更新。リレーでは、2位以内に入ること。絶対に県中に行く。



